





土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 二級河川 沼田川水系 入野川 広域河川改修事業に伴う業務委託
(仮設構造物詳細設計)

事業・工事名

調査目的及び調査対象 河川 構造物基礎

ボーリング名		H31-Bor.No.1		調査位置		東広島市高屋町中島				北緯		34° 26' 42.1049"									
発注機関		広島県西部建設事務所東広島支所				調査期間		令和元年 5月24日～ 令和元年 5月27日				東経		132° 47' 26.3547"							
調査業者名				主任技師		現代場		コ		ア		ボーリング責任者									
孔口標高		208.64m		角				方				地盤勾配				使用機種		試錐機 東邦D-0			
総削孔長		11.00m		度				向				エンジン		ヤンマーNFD-80		ポンプ		東邦BG-3C			

標 尺	標 高	深 度	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔 内 水 位 ／ 測 定 月 日	標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取			室 内 試 験	削 孔 月 日						
											深 度 — N 値 図				深 度 N 値 (m)	100mm毎の 打撃回数	打撃ごとの 貫入量	50 回 の 貫 入 量			自 沈 時 の 貫 入 量	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法		
(m)	(m)	(m)									0	10	20	30	40	50	60									
1	207.14	1.50		シルト混じり砂	暗褐	rd1			堆体盛土。 細～中砂主体。 細粒分を10～20%含む。 GL-0.6m付近、小礫混入。	5/28 2.30								1.15	1	1	2					
2	206.54	2.10		砂質粘土					粘性が強い。 中～高含水。 下部にいくにつれて砂が多くみられる		2	1.50								2.30	1	1	2			
3	205.14	3.50		砂質シルト			rc1		有機質粘性土。砂分を少量含む。 砂は不均質。		2	2.60								3.15	1	1	2			
4	204.19	4.45		粘土混じり砂			rd2		中～粗砂主体。 細粒分を10～20%含む。		1	3.45								4.15	4	2	2	8		
5				砂質粘土					粘土の粘性と含水は中位。 砂は細砂主体。 GL-4.45～4.60mで暗青灰色を呈する。 GL-5.60～5.70mで中砂の薄層を挟む。		8	4.45								5.15	1	1	2	4		
6	202.74	5.90		砂			rc3				4	5.45								6.15	4	7	6	17		
7	201.34	7.30		砂					中～細砂主体。 部分的にφ1～5cmの礫混入。 GL-5.90～6.60mでは茶褐色を呈する。 GL-6.00～6.45mでは粗砂を多く含む。		17	6.45								7.15	5	13	23	41		
8				風化花崗岩					風化進行した粗粒花崗岩。 指圧で崩壊しマサ状になる。 全体的にDH級だが、GL-8.00m～8.70mではDM級。		41	7.45								8.15	12	13	15	40		
9				風化花崗岩			rd5				40	8.45								9.05	25	25	50	150		
10				風化花崗岩							50以上	9.20								10.05	26	24	50	130		
11	197.64	11.00		風化花崗岩							50以上	10.18								11.00	50		50	100		
12										11.10																
13																										
14																										
15																										
16																										